

【数学・中学校2年・「文字式を使って説明しよう」】

ねらい：カレンダーの数をいろいろに囲み、そのときに成り立つ数の性質を予想し、その性質を文字を使って説明することができる。

プレゼンテーション用ソフト

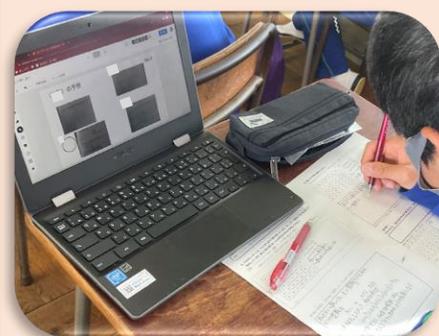
1 本時の課題をつかむ



課題を提示し、全員で確認しました。その後、カレンダーの数の並びについて、
T : 右に行くと？
S1: 1増える
T : 下に行くと？
S2: 7増える
と、数の並びについて気付いたことを出し合いました。

電子ホワイトボードツール

4 考えを出し合う



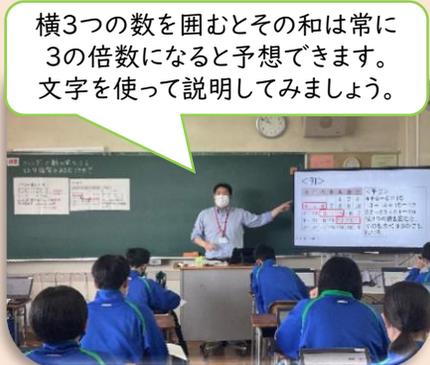
生徒の考えの中から教師が意図的に複数の囲み方を提示し、各自が一つ選んで、それに対する自分の説明をJamboard 上に出し合いました。

S3: L字の3つのうちどこを基準のnにするかによって文字式が変わるんだね。

T : 友達の考えを見て、新たな考えに気付きましたね。

プレゼンテーション用ソフト

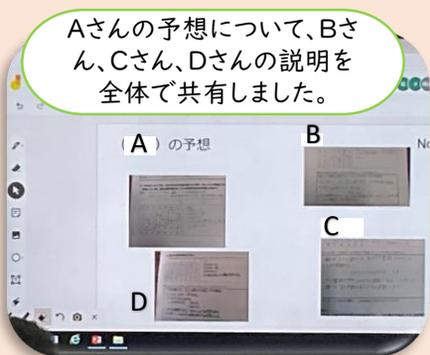
2 活動の見通しをもつ



具体的な囲み方を取り上げ全体で予想をする際には、大きな画面で例示することで、視覚的に分かりやすくなりました。また、画面提示した資料を黒板にも掲示することで、授業の流れをいつでも黒板で確認することができますようにしています。

電子ホワイトボードツール

5 全体で共有する



最後に、いろいろな囲み方の性質とその説明について全体で共有しました。

T : L字の3つの和が3の倍数になるという予想は…

S4: 基準が変わると文字式も変わるけど、どの文字式からも3の倍数になるという性質は変わらないことが分かりました。

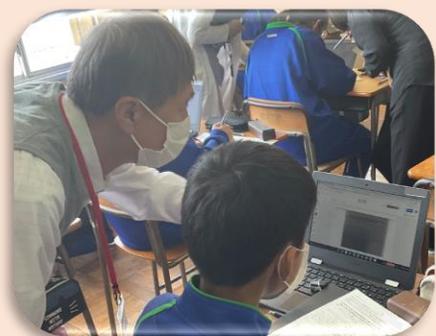
電子ホワイトボードツール

3 個人で追究する



自分で予想した性質について文字を使って説明し、その性質がいつでも成立することを確認します。全体で共有した予想や説明の例示は生徒の手元のICT端末に配信され、これを参考にして、個人のペースでじっくりと考えを深めることができました。

★ オンライン学習サポーター



授業では、担任と一緒にオンライン学習サポーターも加わりました。ICT端末の操作を支援したり不具合を解消したりと、授業をサポートします。このことにより、生徒は本時のねらいに沿った学習活動に、集中して取り組むことができました。